令和２年９月１６日

愛媛県卓球協会

関係者各位

新型コロナウイルス感染防止のための対応及び諸連絡について

　全日本選手権大会（ジュニアの部）県予選会を開催するにあたり、協会として可能な範囲で最大限感染防止に努めて参ります。来場する選手・監督・顧問・アドバイザー・大会役員は以下のことを熟読され、ご協力をお願いします。

1. 基本方針

　・大会で新たな感染者を出さないよう全力で対応します。感染が疑われる方は出場を辞退していただきますようお願いします。

　・もしもの場合の影響を最小限に抑えるため、濃厚接触者が特定可能となるようゾーニングに努めます。

　・大会開催にあたり下記感染防止対策を行いますが、なお不安な方は参加をお控えください。

1. 感染防止に配慮した大会運営について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 出場制限 | 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。１） 体調不良の場合体調がよくない場合（37.5℃以上の発熱、臭覚や味覚異常、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合）２） 家族や身近な知人にコロナウイルス感染が疑われる方がいる場合３） 海外や感染拡大地域等から来県・帰県し10日間経過していない方、又はその方と濃厚接触がある場合 |
| ２ | 大会スケジュール | 8:00入場開始、9:00開会式 |
| ３ | 入館 | ・入館者は、選手・監督・顧問・アドバイザー・大会役員に限定する。（無観客）大会に出場している選手及び監督・顧問、アドバイザー証を持っているアドバイザーのみ入館可能。（入館時にチェックする）・入館者は「連絡先および健康状態申告のお願い」を提出する。監督・顧問が記載不備がないか確認する。学校毎に入館し、健康状態申告書は、全員分を受付で渡す。・入館後、観客席の指定されたエリアにチーム毎に座る。普段接触していない人との間隔は十分に確保する。（２ｍ以上空ける） |
| ４ | 練習 | ・密を防ぐため、開会式前の練習は行わない。・どちらかの選手が初戦の場合は各試合前の練習を２分程度行ってもよい。・初戦でない場合は各試合前の練習は３球分（３ミス）とする。 |
| ５ | 開会式 | ・開会式には必ず出席し、諸注意事項を十分理解のこと。第１試合の選手、審判（若番チームから出す）、待機の選手はフロア、それ以外の選手は観客席で参加する。 |
| ６ | 試合 | ・通常より間隔を空けて台を配置する。・ラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せるだけにする。・チェンジエンドは行わない。・大きな声は出さない。・台を手で触ったり、靴の裏を触らない。・試合後に握手は行わない。・結果は敗者が対戦記録表を本部席に持っていく。 |
| ７ | 消毒 | ・入口に消毒液を設置する。・台は１時間に１回程度、消毒液で拭く。・ピン球は１試合毎に本部に返却、消毒して再度配布する。 |
| ８ | 観戦 | ・席を移動してはならない。声を出しての応援は禁止とする。 |
| ９ | 全国大会の申込み | ・出場権を得た選手は、必ず当日中に申込みをし、参加料を支払うこと。　参加料　シングルス1人3,000円 |

３．その他

　　（進行：待機制について）

　・昨年度新人大会から採用している待機制にて試合進行をしていきます。

試合進行についてはトーナメント表に使用台の番号と試合の順番が記載されています。

（例）①－１は、１番台の１試合目です。常に、次の試合の選手もコート後方に待機してください。

後方に待機している選手は、前の試合が終了次第、コールなしで、速やかに試合を始めることとします。待機については、密を避けて、試合をしている選手のプレーの妨げとならないように、気を付けて待機するようにしてください。